

# 生徒指導だより

第7号 R4.11.14 発行  
市川市立第四中学校  
生徒指導部

## R5年度からの新制服について

10月21日のメーカー選定から、メーカーの「光和衣料」さん、教職員、生徒代表（生徒会役員と評議委員の一部）とて制服の素材などについて、生徒の皆さんから頂いたアンケートの結果を参考にしながら話し合いをしました。

アンケートの結果では、新制服に求めたいものについて、ほとんどの人が「着やすさ、着心地」を選びました。続いて、「デザイン」「温度調節」「価格」「洗いやすさ」の項目を選んだ人が多くいました。また、「男女の違いを少なくする」は約半数の人が選択していました。「フォーマル」と「カジュアル」では「カジュアル」を選ぶ人が多くいました。

そこで、新制服の形は濃紺のブレザーにチャコールグレーのズボン・スカートにすることにいたしました。

男女の違いを少なくする観点から、ブレザースタイル（上下で違う色）かスーツスタイル（上下で同じ色）がまず考えられますが、カジュアルに見えるブレザースタイルを選択しました。

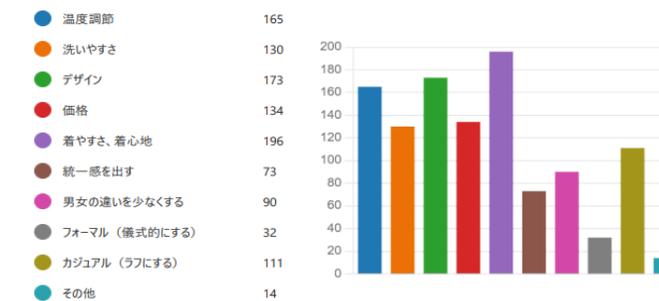
ブレザーの生地は「着やすさ・価格・洗いやすさ」を重視し、ポリエステル100%のニット素材にすることにいたしました。生徒会本部役員に実際に着てもらったり、水をはじく実験をしてもらいましたが、着心地の良さや伸びの良さ、軽さ、超撥水機能に感動していました。耐久性も高く、価格も抑えられます。

ズボン・スカートを無地のグレーにした理由は、「ハーフパンツが隠れる長さのスカートで柄が入るとバランスが悪く格好が悪い。」「ズボンとスカートに差異が少なくなることから無地のほうがよい。」という意見があったからです。柄が無いほうが価格も抑えられます。

以上の案を制服検討委員会の保護者の方にも確認をいただきました。

今後はネクタイやリボン、ボタンをどうするか。Yシャツの仕様やポロシャツの導入、夏服の検討やサブスクリプション（レンタル制度）の導入などについて、話を詰めていきます。これからもタブレットを利用して、アンケートなどを取ることがあります。色々な立場の人のことを考えながらも、自分の意見をしっかりと伝えてください。

3. 新しい制服に特に求めたいものは何ですか？（色々な立場の人を考慮して）※複数回答可 (0点満点)



## 体操服が紺色になります

R5年度から体操服の生地と色をリニューアルいたします。従来のものに比べて、  
○生地を変えたことにより・・・通気性がよい、乾きやすい  
○白色から紺色に変えたことにより・・・透けにくい、汚れが目立たない  
というように変わります。

また、名札を今までの大きいサイズのものから小さいサイズに変更いたします。ジャージ登校などをする際、氏名などを他の人から見えにくくするためです。  
※従来の体操服も着用できますので、1、2年生は新たに体操服を購入する必要はありません。また、買い替えなどが必要な場合、新しい紺色の体操服を着ても構いません。

## 通学バッグについて

R5年度より経済的負担の軽減の観点から、通学バッグについて、四中バッグの指定を無くします。1、2年生は引き続き四中バッグを使用できますので、新たに購入する必要はありません。

詳しい運用ルールについては、生徒会・生活委員と決めていく予定です。現時点では両手のあくリュック型でタブレットや学習用具がしっかり入るもの。を考えています。

## 公共の場での振る舞いについて

- 全校集会や前号の生徒指導だよりでお知らせした内容です。
- ・登下校中に広がって歩かない。
  - ・木下街道は縁石の内側を1列で歩く。  
声をかけていますが、気が付かない人がまだいます。交通安全の面からも、地域住民としてのマナーの観点からも、気を付けましょう。
  - 下校後遊ぶ時も同じです。
  - ・公園や道路に大勢でたまらない。
  - ・大きな声で騒がない。
  - 中学生の間に公共の場での振る舞い方を身につけましょう。

これから寒くなってきます。防寒具を使用することもあると思います。ひざ掛けやカイロの持ち込みも可能ですが、扱い方に気を付けましょう。  
※カイロは学校には捨てずに持ち帰りましょう。